

Oldenburg

<VISA 申請>

日本出発前にドイツ大使館の HP をよく読み、コピーもしておくことをお勧めします。それでも実際に行くと不安だらけでした。

Oldenburg の VISA 申請については必ず Termin が必要です。ISO で Ausländerbüro への Termin を作らないといけません。その当日に Ausländerbüro に行くと申請準備をしてくれます。

持っていくものは、

- ・パスポート
- ・パスポートのコピー
- ・写真
- ・保険証券(ドイツ語版)
- ・経費負担契約書
- ・入学許可書
- ・ゼメスターチケットに付いていた書類

(私は全ての書類を2部ずつコピーしていきましたが、役員の人がある場でコピーできるので必要はなかったです。)そして

100€が必要でした。これは HP に書かれていた値段と違ったため意外と高くて驚きです!

<保険>

ひとつ問題があったのは保険についてでした。大学でのオリエンテーションの際、保険会社が来ていたのですが、私は日本の保険がそのまま認められたのでそれで大丈夫だと思っていたのにもかかわらず、VISA 申請で引っかかりました。

元のドイツ語版に書かれていたのは、保証内容と金額だけで、なおかつ保険会社の名前に”旅行”という言葉が入っているのが気になるということでした。12 か月の補償に対していくら私が払っているのかを教えてもらえるように保険会社に聞いてほしいと言われたため、保険会社に連絡をし、付保証明書の作成を頼みました。ものすごく早い対応をしてくださったので、すぐにもう一度 Ausländerbüro に行ったら大丈夫だった?みたいです。申請書類を Berlin に送ってもらい、その許可の書類が家に郵便で届いたのち、もう一度 Termin をとるために電話をして最終的にカードができます。電話をする際に注意することは Oldenburg の(0441)をつけ忘れない事です。それを付けく合えてかけるとすぐに繋がり、Termin をつくることができました。この場合は手紙、パスポート、VISA を申請したとき

に貰った必要書類を一緒に持って行きます。サインをし、カードを渡されたのはほんの5分ほどでした。最後は本当にあっけなく VISA をゲットできました。

<授業手続き>

ドイツ語コースは、テストによって分けられたクラスで参加できます。しかし、本当に少なく、週に2日だけです。履修はPCで行いますが、初めのオリエンテーションであった説明は英語で、正直すべて理解できていたわけではなかったので、大変苦労しました。さらに、一般生徒はもうすでに履修を終えていたようで、ほとんどの授業がもう参加できません。自分の興味のある授業に行き、先生にお願いをして聴講生として単位 (punkt)はいらないので授業に参加させてもらえることをお勧めします。これもドイツ人で少し日本語の話せる友人の助けがなかったらできなかったと思います。